

国際水準GAP認証取得ガイダンス 開催要領

1 趣 旨

GAP（農業生産工程管理）は、農産物の安全管理手法のひとつとして広まってきており、EUにおいてはGLOBALG. A. P. 認証取得が農産物の取引条件とされるなど、農作物生産においてGAP導入が世界的な潮流となっている。

そこで、国際水準GAP（GLOBALG. A. P.、ASIAGAP、JGAP）の認証取得に意欲のある団体や指導者を対象にしたガイダンスを開催し、県内の生産者及び団体の国際水準GAP認証取得の推進を図る。

2 日時・会場等

日 時	会 場	場 所
令和8年11月30日（月） 午前9時30分～午前11時15分	置賜会場	置賜総合支庁本庁舎 講堂 （米沢市金池七丁目1-50） TEL：0238-26-6001
令和8年11月30日（月） 午後1時45分～午後3時30分	村山会場	山形県高度技術研究開発センター第1・2研修室 （山形市松栄2-2-1） TEL：023-647-3111
令和8年12月1日（火） 午前9時30分～午前11時15分	庄内・ 最上会場	文化館なの花ホール研修室 （東田川郡三川町横山堤172-1） TEL：0235-66-4863

3 研修内容

国際水準GAPの認証を円滑に取得するためのガイダンス

4 対 象

国際水準GAP（GLOBALG. A. P.、ASIAGAP、JGAP）認証取得の意向のある団体及び生産者、県・JA等の指導者・関係者

5 定 員 各20名

6 講 師

藤井淳生 氏（安心農業株式会社代表取締役社長、JGAP上級審査員）

7 参加申し込み

別紙様式にて令和8年11月18日（水）までに下記担当あて送付ください。

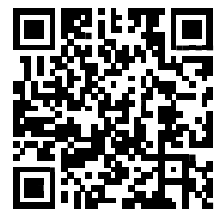
こちらのURLおよびQRコードからも申し込みできます。

<https://agrin.jp/261130r8gapguidance.html>

8 担 当

山形県農林水産部農業技術環境課 農産物安全担当

TEL 023-630-2481 FAX 023-630-2456



<申込み締切り：令和8年11月18日（水）>

宛先 山形県農林水産部農業技術環境課 岡田 あて
FAX番号 023-630-2456
e-mail okadano@pref.yamagata.jp

【国際水準GAP認証取得ガイダンス】

出席者について下記のとおり報告します。

- 所属 _____
○担当 _____
○TEL _____
○メールアドレス _____

※急遽、開催日時等の変更が考えられますので、連絡先は必ず記載ください。

- 会場 置賜会場（11月30日） / 村山会場（11月30日） /
庄内・最上会場（12月1日）
※参加希望会場に○をつけて下さい。

○出席者一覧

職 名	氏 名

○GAP認証取得(予定)生産者・団体の方は、こちらに記載ください

※該当する項目に○をつけて下さい。また、必要事項を記入願います。

GAPの種類	1. GLOBAL G. A. P. 2. ASIAGAP 3. JGAP
認証の種類	1. 個別認証（1経営体で認証取得） 2. 団体認証（経営体数_____）
申請予定時期 (or 認証取得年)	1. 令和 _____ 年 2. 未定
対象農産物	1. 穀物（品目名：_____） 2. 青果物（品目名：_____）